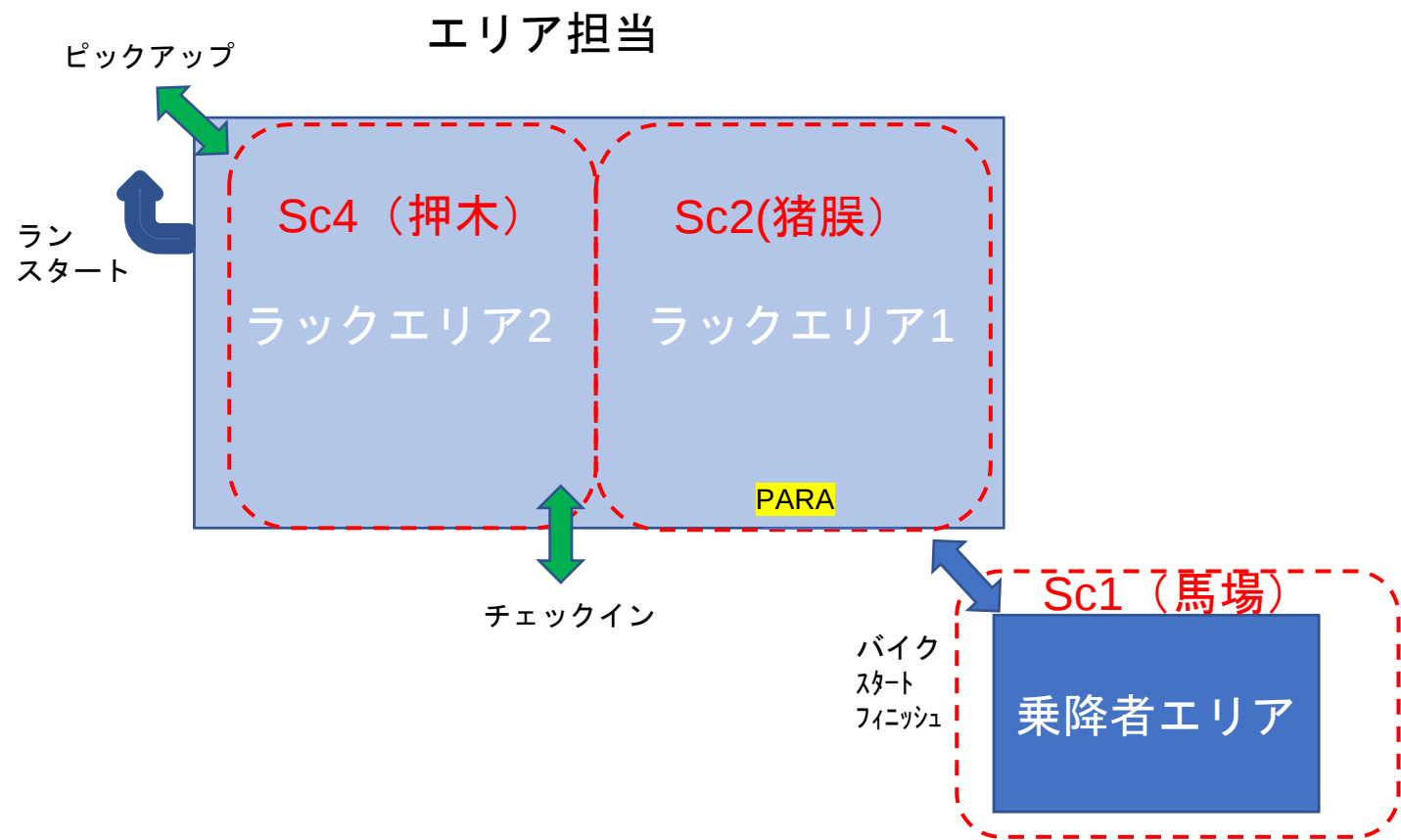


2023 WTS横浜 エイジトラングション オペレーションマニュアル 【審判用】

2023/5/2作成,5/4訂正

亀村一郎

TOリストおよび配置



亀村 携帯番号
090-8657-7254

No.	担当ポジション	氏名	資格	性別	所属
CTO	全体	亀村 一郎	第1種 L1	男	神奈川
ScTO 1	乗降者エリア	馬場 勉	第2種	男	神奈川
ScTO 2	ラックエリア 1	猪俣 位	第1種 L1	男	神奈川
ScTO 3	リレー,スキップ,最終選手、リタイア対応,他	海野 浩	第1種 L2	男	神奈川
ScTO 4	ラックエリア 2	押木 雅朋	第2種	男	神奈川
TO 1	乗降者エリア	染谷 雅則	第1種	男	茨城
TO 2	乗降者エリア	河野 勇	第3種	男	神奈川
TO 3	乗降者エリア	紺谷 悟司	第3種	男	神奈川
TO 4	乗降者エリア	小野 明 男	第3種	男	神奈川
TO 5	ラックエリア 1	加藤 伸之	第3種	男	神奈川
TO 6	ラックエリア 1	柴原 和可	第3種	男	神奈川
TO 7	ラックエリア 2	本山 亮	第3種	男	神奈川
TO 8	乗降者エリア	大木 唯弘	第3種	男	埼玉
TO 9	ラックエリア 1	柿塚 晋也	第2種	男	佐賀
TO 10	ラックエリア 1	瀬川 幸子	第1種	女	佐賀
TO 11	情報管理, 記録, 他	山本 順子	第1種 L2	女	滋賀
TO 12	ラックエリア 1	鈴木 慶子	第3種	女	千葉
TO 13	ラックエリア 2	沼田 恵子	第3種	女	千葉
TO 14	ラックエリア 2	堀越 和彦	第1種 L2	男	東京
TO 15	乗降者エリア	加藤 敏弘	第2種	男	東京
TO 16	ラックエリア 2	佐藤 元子	第2種	女	東京
TO 17	ラックエリア 2	酒井 光雄	第3種	男	東京
TO 18	ランスタートエリア	福渡 純	第1種 L1	男	東京
TO 19	乗降者エリア	平賀 裕士	第2種	男	東京

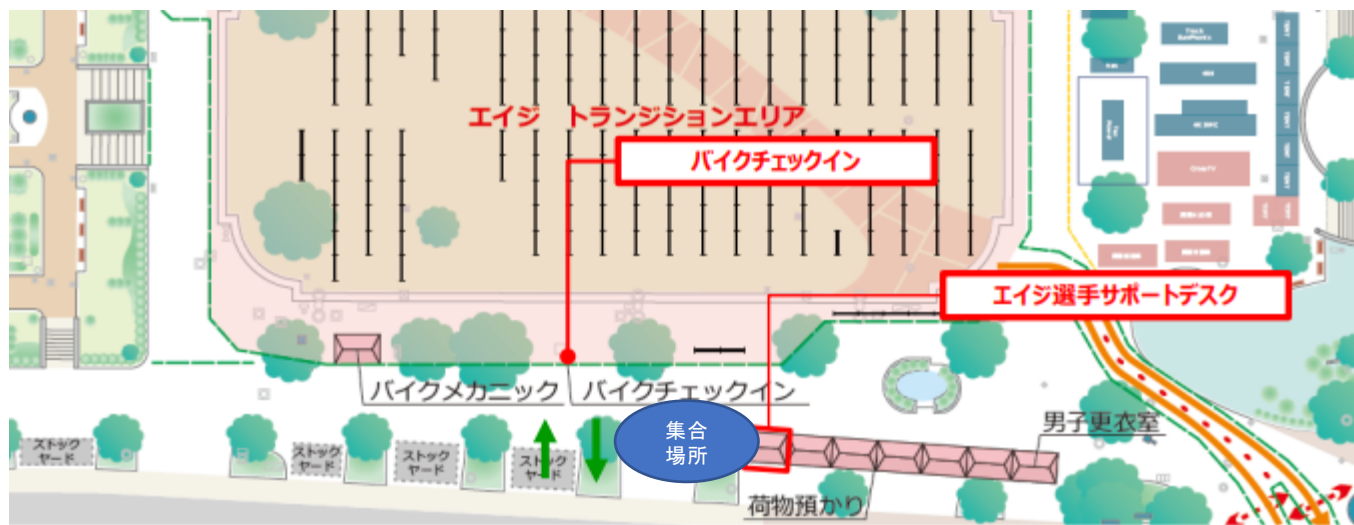
スケジュール5/13(土)

TO受付

- ・ トランジション：13日(土)15時30分、山下公園内エイジトランジションエリア集合

集合
場所

16:00-18:00	メカニックサービス	山下公園（トランジションエリア）
16:00-18:00	バイク預託	山下公園（トランジションエリア）



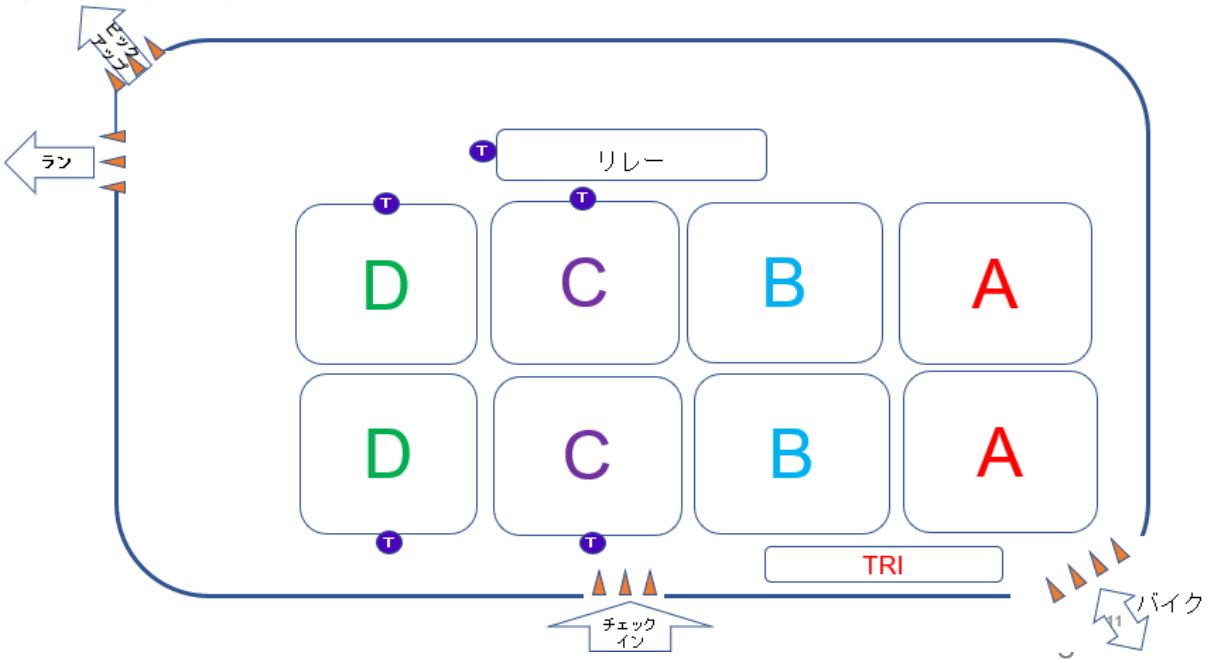
13日（土）バイク預託

- ・一度預託したバイクは、レース終了後までピックアップできない。
ただし、タイヤの空気注入やセッティングのための入退場は翌朝許可する。
- ・預託はバイクとヘルメットのみ（他の用具は受け付けない）
- ・ヘルメットを忘れた選手対応として、レース番号を控え、翌朝自己申告してもらう。
- ・エイジパラはハンドサイクル、レース用車椅子、バイクおよびタンデムバイクを預託する。
（バイクはT1へ翌朝移動する）
- ・閉門後、預託バイク数を確認する。

スケジュール 5/14(日)

TO受付 5時30分、山下公園内KnTUテントに集合
TR TOは、5:50にトランジションエリアに集合

グループ	バイクセッティング時間	バイクピックアップ時間
TRIグループ	6：00 － 6：30	8：30 － 11：30
Aグループ（1～3ウェーブ）	6：00 － 7：15	10：00 － 13：00
Bグループ（4～7ウェーブ）	7：00 － 8：15	11：00 － 14：00
Cグループ（8～11ウェーブ）	8：00 － 9：15	12：00 － 15：00
Dグループ（12～16ウェーブ）	9：00 － 10：15	12：20 － 15：30



セッティング

・バイクラックに掛ける向きに注意する。(図1参照)

・ヘルメットのストラップは必ず外しておく。

・ラックへのマーキングは禁止。

(例. テープを貼る、衣類やウェットスーツをかける、地面にタオルをテープで貼るなどは禁止)

・その他用具のはみ出しは修正してもらうよう選手に依頼・指示する。



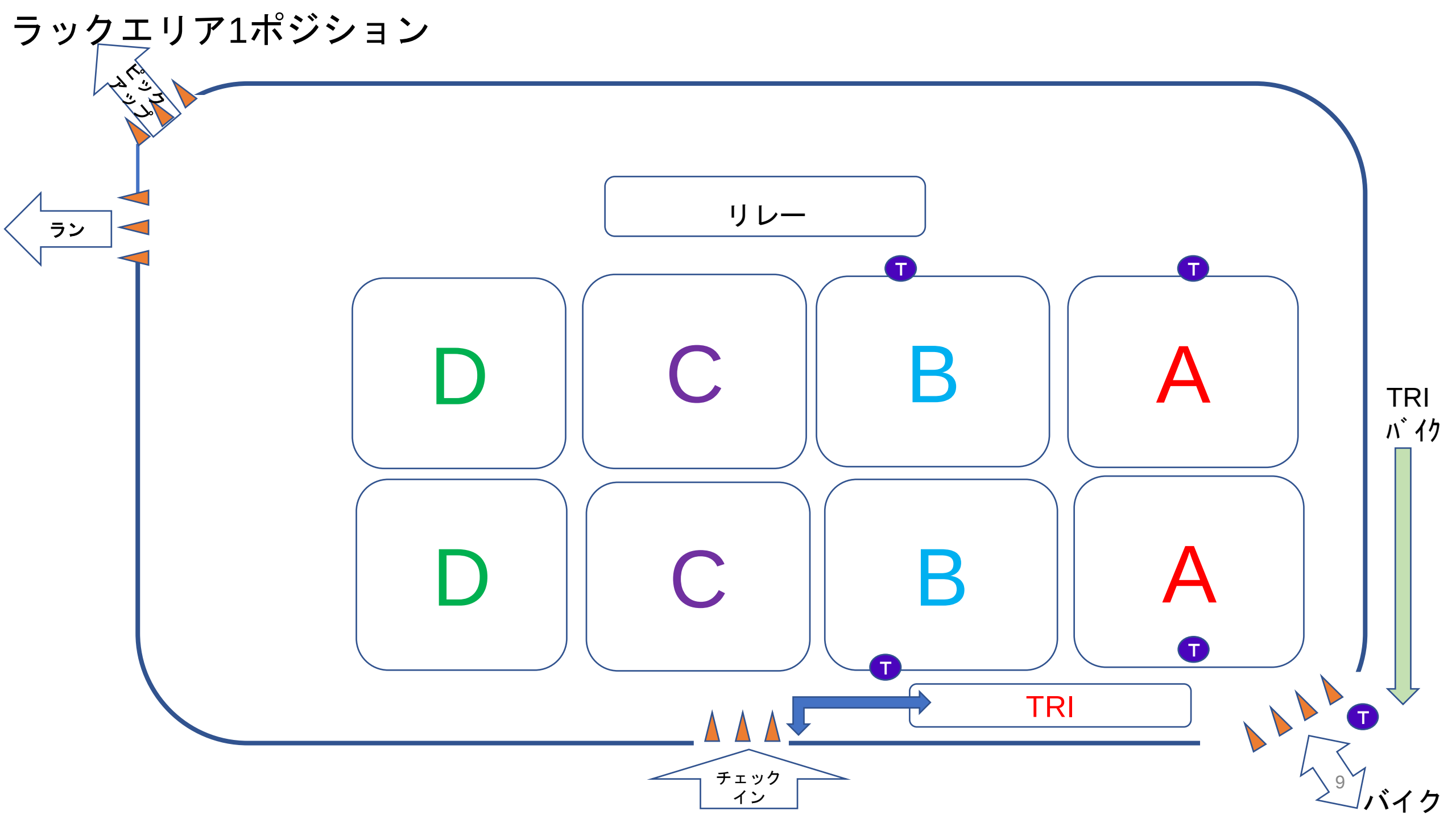
バイクラックに貼ってあるレースナンバーシールを正面に見て手前にハンドルがくるようにサドルをバイクラックに掛けます。

受付・検査	チェック内容
1. 入場受付確認	リストバンドチェック
1. バイク検車	
・レースナンバーシール	バイク用は両面から確認できること ヘルメット用（3枚）を確認すること
・ヘルメットチェック	自転車用か確認 選手にヘルメットを装着してもらい確認 （カスク、ヘッドギア禁止）
・バイクタイプ	トライバイクとロードバイクのみ許可、 それ以外はCTOに確認
・危険・禁止装置	スタンド・かご・カメラ・ペットボトル ベル、反射板 ※反射板で取外しが難しいものは安全性 を確認できればそのままとする。

ラックエリア1役割

No.	担当ポジション	名前	資格	性別	ポジション・役割
S c 2	ラックエリア1	猪俣 位	第1種L1	男	統括
5	ラックエリア1	加藤 伸之	第3種	男	A、Bゾーン（海側）、ピックアップ誘導・チェック
6	ラックエリア1	柴原 和可	第3種	男	A、Bゾーン（海側）、ピックアップ誘導・チェック
9	ラックエリア1	柿塚 晋也	第2種	男	バイクスタート/フィニッシュ、T1からのTRI選手誘導
10	ラックエリア1	瀬川 幸子	第1種	女	A、Bゾーン（道路側）、チェックイン、TRI選手ケア
12	ラックエリア1	鈴木 慶子	第3種	女	A、Bゾーン（道路側）、チェックイン

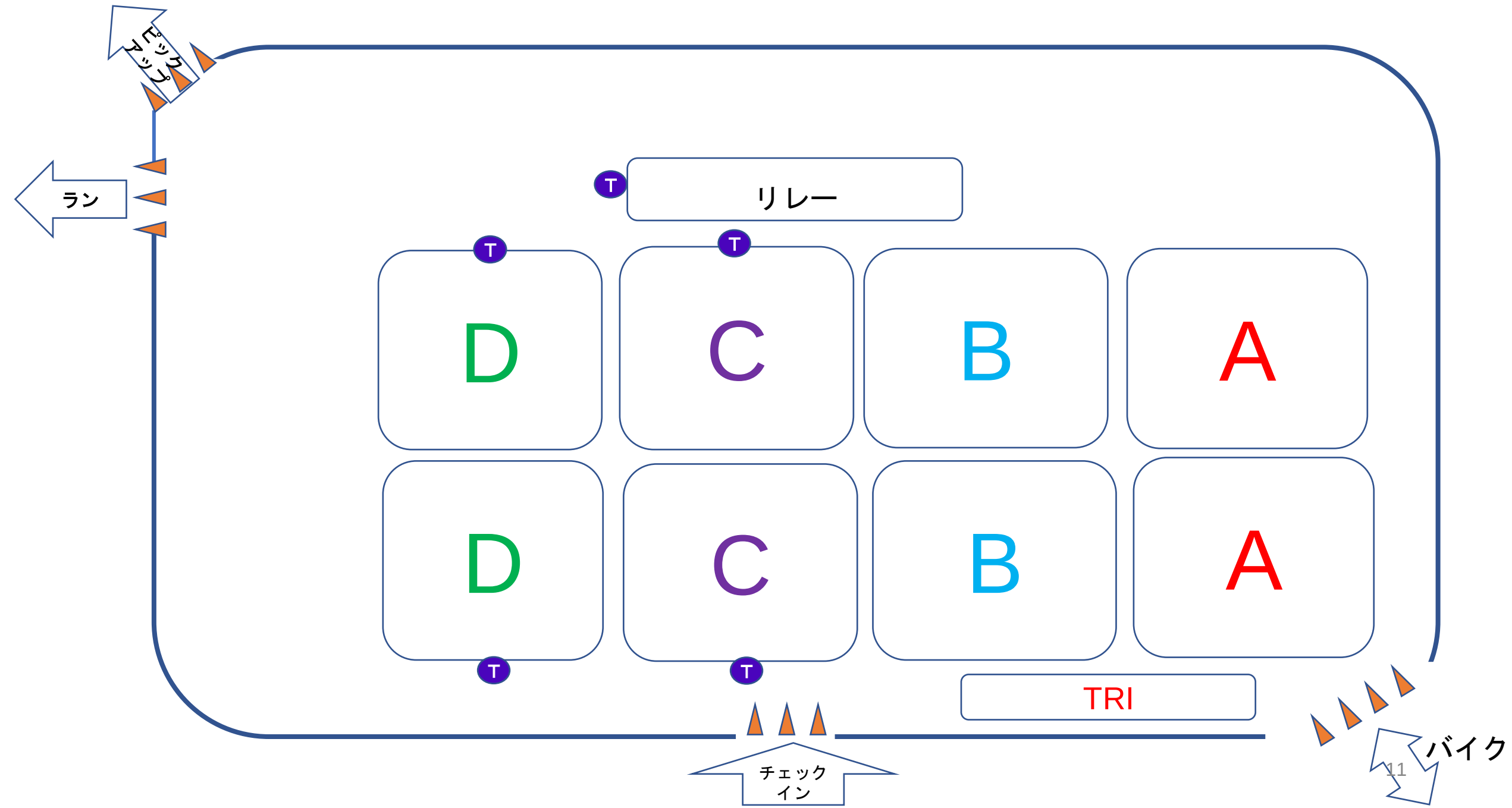
ラックエリア1ポジション



ラックエリア2役割

S c 4	ラックエリア2	押木 雅朋	第2種	男	統括
7	ラックエリア2	本山 亮	第3種	男	C,Dゾーン（海側）、バイクピックアップ誘導・チェック
13	ラックエリア2	沼田 恵子	第3種	女	C,Dゾーン（道路側）、チェックイン
14	ラックエリア2	堀越 和彦	第1種L1	男	リレー対応、選手交錯防止、等
16	ラックエリア2	佐藤 元子	第2種	女	C,Dゾーン（道路側）、チェックイン
17	ラックエリア2	酒井光雄	第3種	男	C,Dゾーン（海側）、バイクピックアップ誘導・チェック

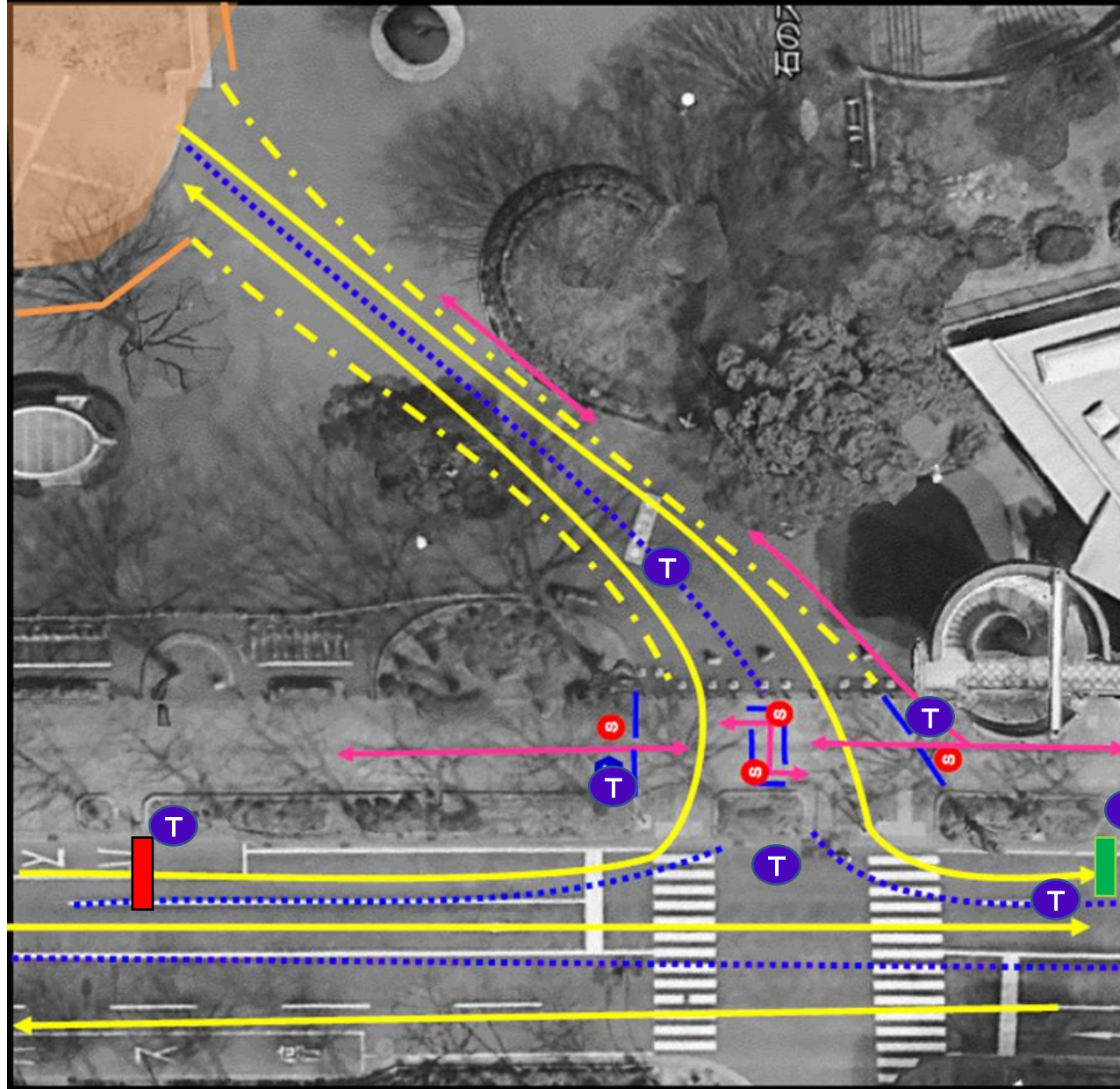
ラックエリア2ポジション



乗降者エリア役割

S c 1	乗降者エリア	馬場 勉	第2種	男	統括
1	乗降者エリア	染谷 雅則	第1種	男	通行者コントロールTOへの連絡、等
2	乗降者エリア	河野 勇	第3種	女	出入り選手の衝突防止(通路)、選手接近連絡
3	乗降者エリア	紺谷 悟司	第3種	男	通行者コントロール
4	乗降者エリア	小野 明男	第3種	男	通行者コントロール
8	乗降者エリア	大木 唯弘	第3種	男	乗車ライン
15	乗降者エリア	加藤 敏弘	第2種	男	降車ライン
19	乗降者エリア	平賀 裕士	第2種	男	乗車ライン

乗降者エリアポジション



降車ライン
(ハンドサイクルは
一時停止)

エイジ乗車ライン
(パラは停止不要
∵ T1出口が乗車
ライン)

乗降者エリア監視・観客誘導

■バイク乗降車ライン監視

- ・競技規則を遵守したバイクの乗降車を指導・監視する業務。
- ・安全に乗降できるよう乗降車ライン(ゾーン)の設営を行う。(HR、TD、バイクCTO、パートScTOで最終確認を行う。)
- ・降車の場合はラインの十分手前で行うよう指示する。
- ・ルール違反した選手には、「ストップ&ゴー」ルールを適用する。
- ・バイク周回間違えの選手で、フィニッシュ側に来た選手は一度降車し、乗車ラインまで押して再乗車をするよう誘導、乗車コースから再進入するように指示する。走行ラインにしまった選手はそのまま1周させる。

■バイクコース・TA間一般客横断誘導担当

- ・横断路においてはTOが中心となってボランティア・整理員等のスタッフとコミュニケーションを図り、事前に横断の手順、タイミングを決めてオペレーションする。
- ・一般の観光客からも近くの観光施設への道順やトイレの場所等、尋ねられることもあるので頭のなかで準備すること。(TA付近のトイレ位置、山下公園内バラ園・ガンダムや大さん橋等への道順を想定)



FOP volunteer (alert caution)
(注意喚起)

ピックアップ

※バイクピックアップには各パート終了後、全TOで対応する。

- ・引取りの際は、バイク・ヘルメットに貼ってあるレースナンバーシールとリストバンドを照合する。

- ・バイクピックアップ時間前にピックアップ希望の申し出があった場合の対応。

（選手が怪我等で病院に搬送された、競技者のご家族に緊急事態が発生した、など）

→①CTOが判断

②CTOが不在の場合などは、ScTOが判断

（判断者は、ナンバーと申し出の理由、判断結果、時刻を記録する）

（・Dグループの表彰対象選手には、表彰式前にピックアップを終えるように誘導する）

スイムスキップスタートについて

スイムスキップの受付場所及びバイクスタート時間

カテゴリー	グループ	受付時間	スタート時間	受付場所	スタート地点
エイジバラ	TRI	06:00-07:00	7:40	T1 (エイジバラトランジション)	スイム招集エリア スキップスタート
スタンダード	A	07:20-08:20	8:30	スイム招集エリア スキップ受付	
	B	08:25-09:20	9:30		
	C	09:25-10:20	10:30		
スプリント	D	10:30-11:20	11:30		
リレー	C	09:25-10:20	10:30		

リレー・スキップスタートについて

1. スイムスキップチームのバイクスタートについて

①事前スキップ組・・・バイク選手がスイム招集エリアでアンクルバンドを受け取る。10：30にスイム招集エリア スキップエリアから一斉スタートする。（スイム招集チームが担当：前ページ記載）

②スイムリタイア組・・・スイムTOから連絡⇒リタイア情報（LINEで共有？）を元にTOがバイク選手に伝達し予備アンクルバンドを渡す。10：30以降に随時バイク選手をバイクラック位置からスタートさせる。

2. バイクスキップチームのランスタート

①事前スキップ組・・・ラン選手が12：40までにランからの再スタートを申告する。バイクラック位置でTOがラン選手に予備アンクルバンドを渡す。。12：50にバイクラック位置から一斉スタートさせる。（TOが時刻になったら合図し、一斉にスタート）

②バイクリタイア組・・・バイクTOから連絡⇒リタイア情報（LINEで共有？）を元にTOがラン選手に伝達し予備アンクルバンドを渡す。12：50にバイクラック位置から一斉スタートさせる。

※予備アンクルバンドはNEO計測テント（ランスタート付近）でもらい、選手に渡す。

※スキップ情報は、情報管理・記録担当者が記録する。

※スキップ情報は、適宜ネオシステム社と共有・確認する。

バイクから競技の継続を希望する場合

- スイム担当者がスキップ・欠席のチームは、バイク担当者がスイム招集エリアに移動し、計測チップを受け取って、10:30にスタートを行います。
- スイム担当者がスイム競技でリタイアした場合は、トランジションエリア内にてTO（審判員）からバイク担当者に連絡があります。TO（審判員）の指示に従って、10:30以降に順次バイク競技のスタートを行います。
- TO(審判員)より、予備の計測チップ(アンクルバンド)をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートを行ってください。
- **計測（周回チェック）は行いますが、記録は参考となります。**

ランから競技の継続を希望する場合

- バイク競技メンバーにメカトラブル（パンクなど）や転倒によるリタイア、制限時間のオーバーなどがあった場合、TO（審判員）からラン担当者に連絡があります。
- TO（審判員）の指示に従って、12:50にスタートを行ってください。
- ランから競技再開を希望するチームのラン担当者は、トランジションエリア内リレーゾーンに12:40までに集合し、TO（審判員）にスキップ制度適用の希望を申し出てください。
- TO(審判員)より、予備の計測チップ(アンクルバンド)をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートを行ってください。
- **計測（周回チェック）は行いますが、記録は参考となります。**

スキップする状況	受付場所	スタート場所	スタート時間
スイムをスキップ（DNS） （スイム選手がスキップ・欠席）	スイム招集エリア スキップ受付	スイム招集エリア スキップスタート	10:30
スイムでリアタイア（DNF） （スイム選手がリタイア）	トランジションエリア （TOから連絡あり）	トランジションエリア	10:30以降
バイクをスキップ（DNS） （バイク選手がスキップ・欠席）	トランジションエリア		12:50
バイでリタイア（DNF） （バイク選手がリタイア）	トランジションエリア （TOから連絡あり）		12:50

- ・ 競技運営をスムーズにし競技中のT A内外の連携をより確実に行い、記録するために情報管理者を1名任命する。(山本順子氏)
- ・ 収集する情報はDNS、リタイアした選手、及び各競技の最終選手とする。
- ・ DNSの確認
各グループエリアを閉鎖した時点でセッティングされていないバイクラックのレースナンバーシールの上から情報管理者と各エリアグループのスタッフが「DNS」のシールを貼って記録する。
- ・ スイムをリタイアした選手の確認
スイム招集パート及びスイムパートより各カテゴリ（A～D）のリタイアした選手のレースナンバーをLINE又は無線で受信して記録する。（ネオシステムとの共有情報であることを確認する）
※今年はカテゴリ毎のローリングスタートであり、制限時間はカテゴリ毎の最終スタートから45分であることに留意。
リレーについては無線で受信し、記録する。（リレースキップ有り）
⇒各グループの最終選手を確認した後、バイクスタートしないバイクラックのレースナンバーシールの上から情報管理者と各エリアグループのスタッフが「SWIM RETIRE」のシールを貼って記録する。（スイム直前でリタイアした競技者も「SWIM RETIRE」
として管理し、後でネオシステムと確認する）
＝アンクルバンド未装着の選手をバイク競技に進めないよう注視する。
- ・ スイムスキップをした個人選手ならびにリレーチームについては、記録するのみにする。（「SWIM RETIRE」シールは貼らない）
- ・ バイクをリタイアした選手の確認
バイクパートより各グループ（A～D）のリタイアした選手のレースナンバーを無線で受信し、記録する。
⇒各グループの最終選手を確認した後、ランスタートしないバイクラックのレースナンバーシールの上から情報管理者と各エリアグループのスタッフが「BIKE RETIRE」のシールを貼って記録する。
＝アンクルバンド未装着の選手をラン競技に進めないよう注視する。

○リタイアについての選手のコントロール、各カテゴリー（エイジパラ、スタンダード、スプリント）の最終選手スタート（バイク・ラン）の確認とそのレースナンバー無線報告は、主としてScTO3(海野浩氏)が実施する。

○ScTO3と情報管理者は、情報共有に留意する。

ラップタイムシミュレーション

エイジSWIM						
LAP	バトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
START	7:15:00		8:00:00		11:30:00	
1 Lap			8:10:00	10:42:30		
FINISH	7:25:00	7:40:00	8:20:00	11:05:00	11:40:00	11:55:00

エイジBIKE① (START&FINISH 地点)							
LAP	バトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE		
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾	
START	7:27:00	7:42:00	8:22:00	11:07:00	11:42:00	11:57:00	
2 Lap	7:38:01	8:02:00	8:32:00	11:24:00	11:52:00	12:14:00	
3 Lap			8:42:00	11:41:00			
4 Lap			8:52:00	11:58:00			
5 Lap			9:02:00	12:15:00			
Final Lap	7:49:02	8:22:00	9:12:00	12:32:00	12:02:00	12:31:00	
FINISH	8:00:00	8:41:30	9:17:34	12:49:09	12:10:10	12:50:30	

パラT1スタート・
柵開閉タイミング

エイジRUN① (START 地点)

LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
START	8:01:50	8:43:12	9:19:25	12:50:53	12:12:01	12:52:12

エイジRUN⑧ (FINISH)

LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
FINISH	8:21:50	9:18:12	9:59:25	14:05:53	12:32:01	13:27:12

選手に対する注意事項

- ・ヘルメットのストラップは、スタート時はバイクラックからバイクを外す前に締め、フィニッシュ時はバイクラックにバイクを掛けてから外す。バイクをバイクラップにかける前にストラップに触れること(首元に手を触れること)もダメ。
(2023年改定規則)
- ・ストラップについて違反している選手に対しては、一旦完全停止させ(前に立つなどして)ストラップを装着、手をストラップから離させてしてから再スタートさせる。(ストラップに触れているだけの場合は、止めずに注意だけにする)
- ・TA内でのバイク乗車は禁止。
- ・レースナンバーは、バイク時は後ろ、ラン時は前に装着するよう指示。
- ・競技中にアクションカメラやスマートフォン等を身に着けたり、バイクに付けて競技することは禁止。
- ・ヘッドフォンやイヤホンをつけて競技する事は禁止。
- ・計測機器を計測目的で使用することはOK。(ただし、周囲に危険、迷惑を及ぼさないこと)
- ・TOは選手に聞こえるよう可能であればトラメガを使用する。

■前開きファスナーユニフォームの対応 (2023年改定規則)

- ・昨年までオリンピックディスタンス以下のレースでは前面ファスナーは禁止されていたが、今年からは長さ40cm以内のものはOK。ファスナーは、フィニッシュ前200mを除いては、胸骨の端(みぞおちの辺り)まで下すことができる。

アスリートガイド記載事項

4 バイク

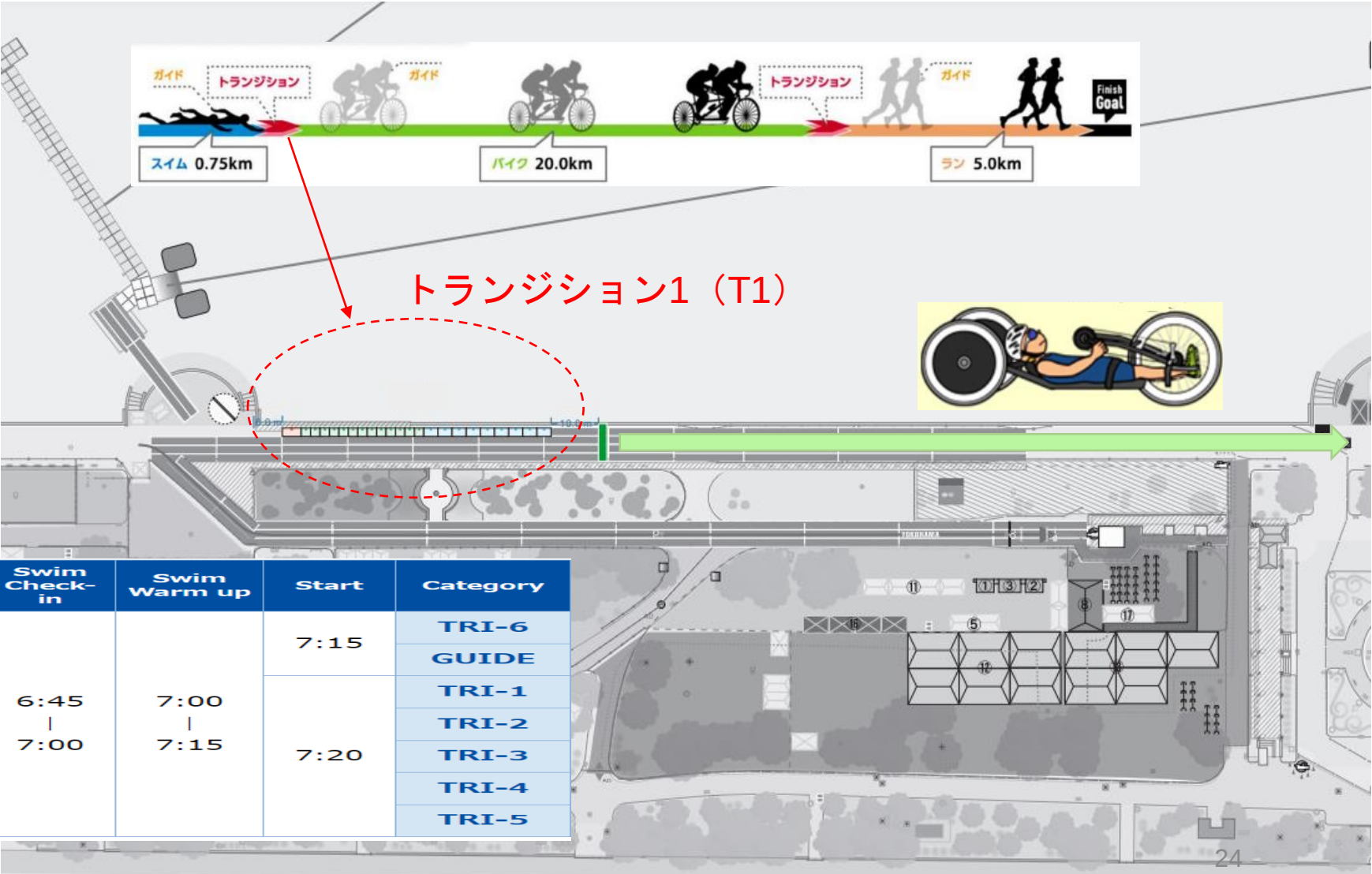
- トライアスロン専用バイク、またはロードレーサーのみ出場可能です（JTU競技規則に準ずる）。
- 会場でバイクの車検はありません。安全に競技でできるように、必ず事前に専門ショップなどで点検・整備を行ってください。
- エアロバーの装着、後輪のディスクホイールは使用可能です（JTU競技規則に準ずる）。
- 固定ギア（ピスト）バイクでの出場はできません。また、前後輪にブレーキの装着がないバイクでの出場はできません。
- バイク預託、バイクチェックイン時には、ヘルメットチェックを実施します。
- JTU競技規則に則ったバイク競技用ヘルメットのみ使用可能です。また、エアロタイプのヘルメットも使用可能です。
- ヘルメットとバイクにはレースナンバーシールを貼り付けてください。ヘルメットには前面および左右両面、バイクには両側からレースナンバーが確認できるようバイクフレームもしくはシートピラーに貼り付けてください（イメージ図P.6参照）。
- 本大会のバイクコースは1周6.6km、スタンダード・リレーは6周回、スプリント・パラは3周回です。
- 計測チップによる機械計測を行いますが、タイムや周回数をリアルタイムでそれぞれの選手にお伝えすることはできません。
- サイクルコンピューターを装着するなどして、各自で把握してください。
※周回不足は未完走となりますのでご注意ください。
- バイク競技時の給水はバイク専用のボトルを利用してください。ペットボトルを装着した状態で走行することはできません。

- パラ競技に関する業務事項

パラ競技トランジション（T1）について

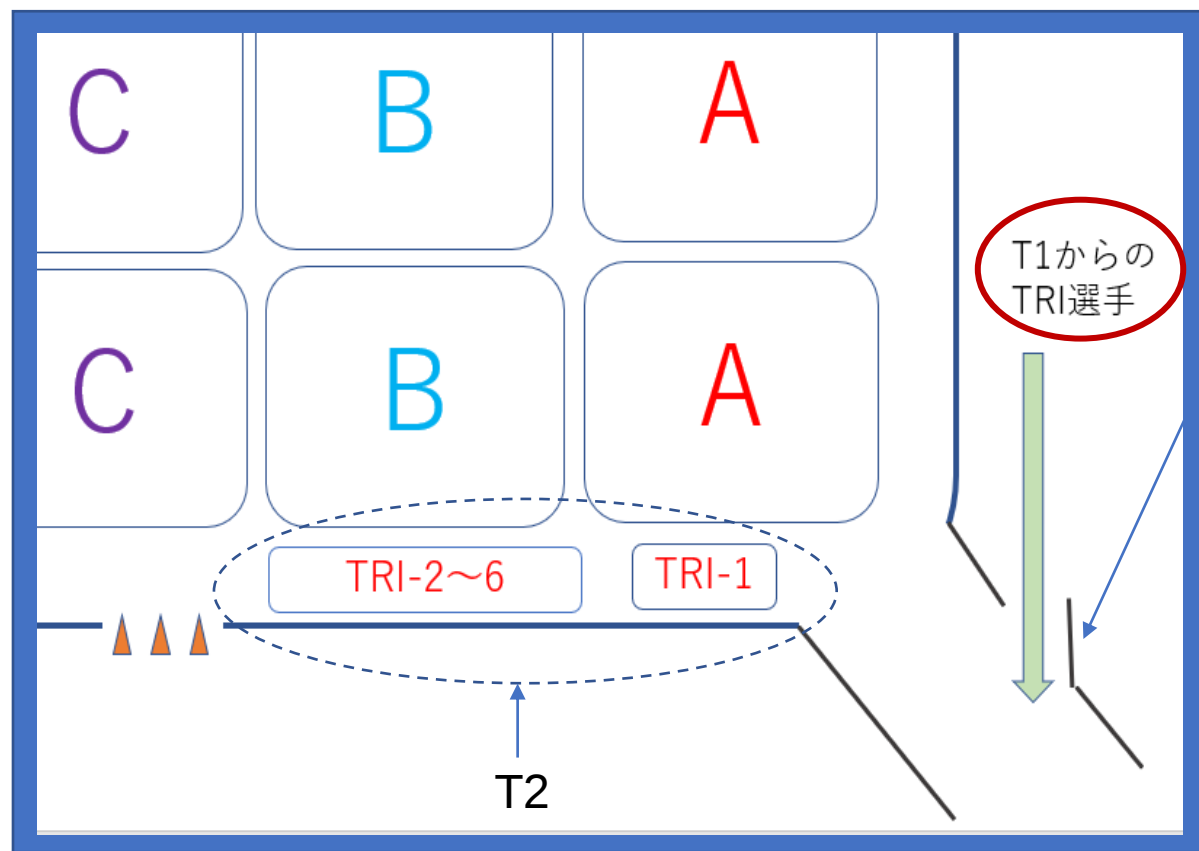
パラトランジション1（T1）内はSWIM TOに委託するため、TR TOでは業務を行いません

- TRI -1 （1名）
- TRI -2～5（15名）
- TRI -6(6名)



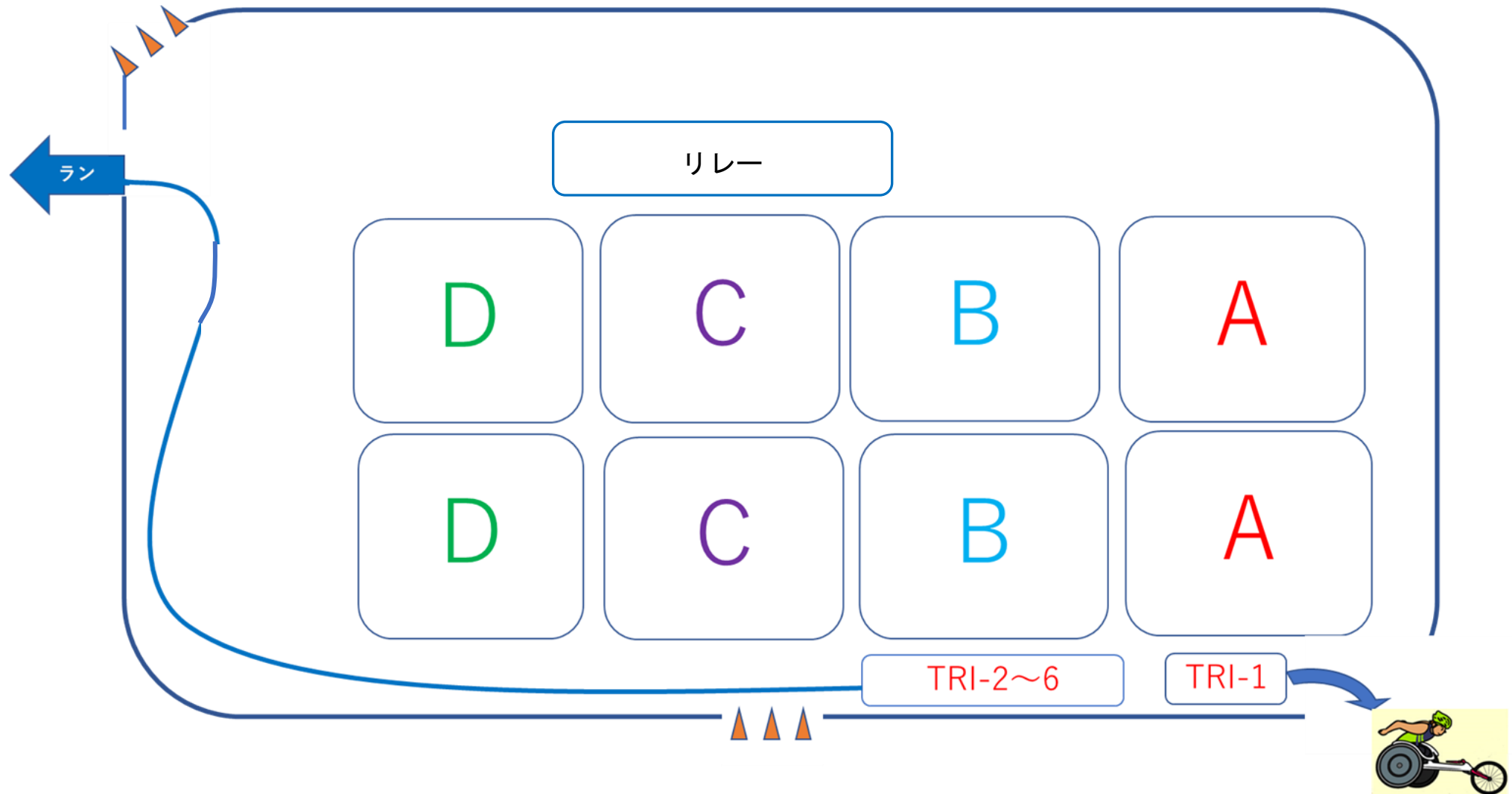
Group	Wave	受付	Bike Check-in	Swim Check-in	Swim Warm up	Start	Category
TRI	TRI	6:00 6:15	6:00 6:30	6:45 7:00	7:00 7:15	7:15	TRI-6
							GUIDE
							TRI-1
							TRI-2
						7:20	TRI-3
							TRI-4
							TRI-5

パラ選手のコース内誘導（バイク）



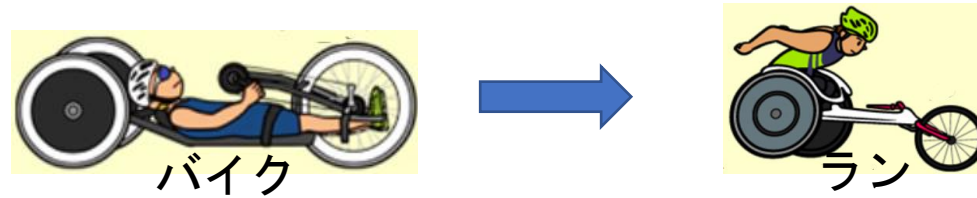
- T1からのパラ選手をコース内に誘導するため、柵を開ける

TRI-1,TRI-2～6ランスタート導線



TRI-1選手のランスタート情報共有

- TRI-1選手のランパートは競技用車いすを使用し、T2をスタートしバイクコースを走る。



- ランパートではコース上をモーターバイクが追尾するので、T2のスタート時に無線で連絡する。
- 参考) 山下公園内への進入路は以下の通り。(TRでは本業務は行わない)



その他

- ・本マニュアルで不明なところは、CTO,ScTO,先輩TOなどと相談して対応するようにしてください。
 - ・一時的に人手が足りないパートへのサポートや 事故などのトラブルが発生した場合の対処・サポートなどは、適宜柔軟に判断・対応するようにしてください。
 - ・事故・急病発生時は、応急処置・(緊急な場合は救急車要請・)本部への無線連絡をしてください。
 - ・男女それぞれの更衣室とは別にパーソナルスペースが設けられます。出入りをTOが管理します。
(方法・担当は13日のチェックイン時間に現地で開催して決めます)
-
- ・昼食は他メンバーと交代しながら、本部テント内でとるようにしてください。
 - ・TA内のゴミ拾い等を随時実施し、競技終了後の片付けが早く終わるようにしましょう。
-
- ・昼食は他メンバーと交代しながら、本部テント内でとるようにしてください。
 - ・TA内のゴミ拾い等を随時実施し、競技終了後の片付けが早く終わるようにしましょう。

備品

#	品 名	数	単位	用途
1	投光器	2	台	23日に暗くなってからの作業用
2	無線機	6	台	
3	トラメガ（7個）	7	個	スィム・ラン誘導（2）、リレー召集（1）、乗降車エリア（2）、バイクピックアップ誘導（2）
4	設営用マット			バイク乗降車ライン（ゾーン）用リレーゾーン用
5	養生マット&両面テープ			エリア内の段差を埋めるために使用（エリートのをを転用）
6	紅白旗, 黄旗	各8/1	本/本	乗降車ライン担当者+TA内バイクピックアップ誘導用（未定）
7	白ガムテープ	8	本	
8	赤ガムテープ	4	本	
9	黄ガムテープ	4	本	
10	結束バンド（1束200本）/ニッパー	1/5	束/本	サイネージ固定用など
11	白紙レースナンバー（ネオシステムさん次第）			ヘルメット・バイク用を含む
12	ゴム紐	20	本	レースナンバー用
13	黒マジック	2	本	
14	空気入れ	3	本	
15	ボディナンバーシール予備（一式）			
16	工具セット（一式）	2	セット	六角レンチやドライバーなど基本工具 六角レンチセット（3, 4, 5, 6mmあたり） プラス・マイナスドライバー スパナセット（8, 10, 14, 15mmあたり） モンキーレンチ
17	[DNS]、[SWIM RETIRE]、[BIKE RETIRE] のシール（情報管理者を中心に随時貼る）			
18	コーン/コーンバー	40/4	個/本	
19	ごみ袋大	10	枚	
20	テーブル	2	台	
21	ホワイトボード	2	台	情報共有、大型表示用
22	ホワイトボードマーカー（黒、赤、青）	各2	本	
23	ホワイトボードイレaser	2	個	
24	「RUN START」表示幕	1	枚	ランスタート表示

サイネージ

#	サイネージ図案	数量										
1		2	5	RELAY TRANSITION 1 リレー T1 (S→B)	RELAY TRANSITION 2 リレー T2 (B→R)	各1	9	BIKE PICK-UP バイク ピックアップ	1	13	BIKE CHECK-OUT TIME バイクピックアップ 時間	4
2	 	各4	6	NO ENTRY 通れません	ENTRY こちらから 横断ください	各3	10	 男子 更衣室 Men's changing room	各1	14	Helmet Strap check ヘルメットストラップを締め、 チェックイン	2
3	 	各4	7	EXIT 出口専用		2	11	 乗車 MOUNT	各2	15	ATHLETES ONLY 選手以外立入禁止	2
4		6	8	BIKE CHECK-IN バイク チェックイン		2	12	BIKE CHECK-IN TIME バイクチェックイン 時間 6:00~	4	16	EXIT PARA・RELAY ONLY バラ・リレー選手 専用出口	1